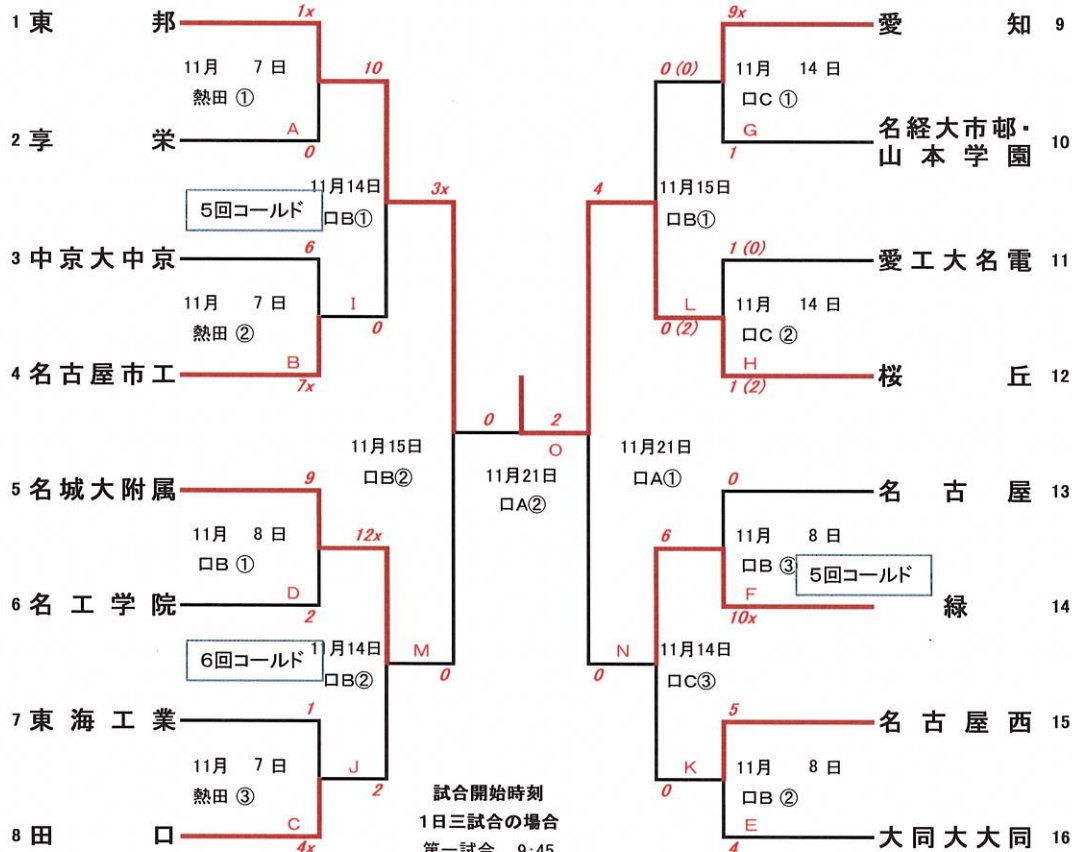


令和2年度秋季愛知県高等学校 愛知県大会 軟式野球競技

- 主催 愛知県高等学校体育連盟
- 期日 令和2年11月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)
11/7熱 11/8B 11/14BC 11/15B 11/21A
- 会場 愛知県口論義運動公園野球場 日進市北新町西口論義323-8 TEL(0561)73-8959
熱田愛知時計120スタジアム 名古屋市熱田区旗屋1-10-45 TEL(052)681-5204
(熱田神宮公園管理事務所)
- 競技役員 服部 保孝、青木 健、尾保 治義、佐藤 修司、松山 直樹、川口 昌裕、市川 徹、菱田 佳紀、
蔭地野 由晃、谷出 基貴、成田 良樹、白井 拓、村上 淳、加藤 幸人、中村 健太郎、安東 竜、
水谷 信也、松原 和将、遠藤 啓史、中島 大介、東野 泰之、奥田 成哉、東口 賢司
- 審判員 愛知県軟式野球連盟審判員
- 組合せ

優勝：桜丘高等学校
準優勝：東邦高等学校



7. 競技場の注意

- 参加チームは、試合の1時間半前には到着し、30分前、または、前試合の終了後にメンバー交換をする。また試合は試合予定時刻より30分以上繰り上がることがある。
 - ベンチは組合せの上段を一塁側とする。
 - 5回以後10点差でコールド・ゲームとする。
ただし、試合時間が1時間50分を経過した場合、次のイニングに入らず、そのイニングで試合終了とする。
 - 試合は7イニングとし、延長は行わない。
 - 同点の場合はタイブレークを適用する。タイブレークとは、無死1・2塁より開始し、先頭打者は7回終了時の打順を引き継ぐ。1塁走者は先頭打者の前の者、2塁走者は1塁走者の前の者とする。
タイブレークを開始する各イニングの前に、審判委員と両チームは各塁上の走者に誤りがないか十分に確認する。守備側の選手交代及びポジションの変更、攻撃側の代打及び代走は認められる。
 - ノックは7分以内とし、省略する場合もある。特に1日に同会場で三試合行う場合には省略する。
またノック補助員は3名までとし、必ずヘルメットを着用すること。
 - ベンチ人員は、部長、監督、選手20名、記録員1名とする。
 - 試合球は健康M号ボールを使用し、各チーム2個ずつ持ち寄りとする。
 - バッター及びネクストバッター、ランナーコーチ、捕手は、必ずヘルメットを着用すること。
 - 背番号は、登録通り正しく着用すること。
 - グラウンドの整備は両チームが協力して行うこと。
 - ファウルボールの処理は該当試合チームで行うこと。
 - 公認野球規則または運営者の定めるところによる。
 - 危険防止のため、アクセサリ類は身につけないこと。
 - 試合後タクシーを呼ぶ場合は、必ず管理棟玄関及びロビーにて待機すること。
 - 雨天時連絡 青木 健(大同)(午前6:30~7:00)
- その他 各自のゴミやチームのゴミ等は、自動販売機用のゴミ箱に捨てないで必ず持ち帰ること。
グラウンド内はもちろん、周辺をきちんと片付け、各自のゴミでなくても拾って持ち帰ること。
顧問は部員が会場を出るまで責任を持って引率し、忘れ物やゴミなどがないことを確認してから会場を後にすること。
言動に注意し、高校生らしいあり方に努めること。